

第3回世界防災フォーラムに参加しました（2023/3/10-12）

テーマ：東日本大震災、仙台防災枠組、市民参加型国際フォーラム
会場：仙台国際センター（宮城県仙台市青葉区）
URL：<https://worldbosaiforum.com/2023/>

2023年3月10日（金）～12日（日）に仙台国際センターにおいて「第3回世界防災フォーラム」が行われ、当研究所では多数のセッションを主催、共催しました。

「世界防災フォーラム」は、スイスの防災ダボス会議と連携し、世界中の多くの防災関係者、専門家だけでなく、市民、学生、企業など多様な方々が集まり議論する市民参加型の国際フォーラムです。本フォーラムを運営する一般財団法人 世界防災フォーラム代表理事を当研究所の小野裕一教授（2030国際防災アジェンダ推進オフィス）が、また、国内実行委員長を今村文彦所長が務めています。

今回初めて「世界防災賞」が設けられ、岩手県普代村の元村長 故 和村幸得氏と米国第30代大統領 故 John Calvin Coolidge 氏に、プレオープニングにて授与されました。

オープニングでは、郡和子 仙台市長ほか、大野英男 東北大学総長、村井喜浩 宮城県知事などからご挨拶いただき、3日間のフォーラムの開始が宣言されました。

本フォーラムには、3日間で会場・オンライン合わせて40か国からのべ5,412名が参加しました。本体会議では30セッションが開催されたほか、展示棟において31のミニプレゼンテーション、55のポスタープレゼンテーション、6の日本語セッションと World BOSAI EXPO が行われました。その他、2つのエクスカージョン（名取市コース・南三陸町コース）が実施されました。また、キーノート・スピーチでは、「仙台防災枠組 2015-2030」の進捗状況・災害被害レビューの成果が発表されました。

最終日のクロージングでは、ポスター賞が発表されました。また、今年5月国連本部で実施予定の仙台防災枠組の中間レビューに向けて、小野裕一 世界防災フォーラム代表理事より「世界防災フォーラム仙台提言 2023」が発表され、水鳥真美 国連事務総長特別代表（防災担当）兼国連防災機関長に手渡されました。その他、ZiNEZ&sakkuman によるフリースタイルバスケットボールパフォーマンス、仙台市立第一中学校合唱団による合唱、May J.による歌唱パフォーマンスなどが披露され、華やかで和やかな雰囲気の中、閉会されました。

東北大学および災害科学国際研究所が関係したセッションは、以下の通りです。

[S-01] レジリエントな社会を実現するための国際・学際連携に向けて（大野英男総長、小谷元子理事・副学長、今村文彦所長、越村俊一教授、木戸元之教授、江川新一教授）

[S-02] DRR に向けた世界トップレベルの災害科学研究（ランドル ジョン特任教授（客員））

[S-09] 子どもたちと考える未来の防災（大石裕介特任教授（客員））

[S-10] 災害レジリエンス研究—国際協力で拓く新しい可能性（マス エリック准教授）

[S-12] 地震発生予測のサイエンスと実利用への展開（ランドル ジョン特任教授（客員））

[S-13] 被災者から伝承者へ～希望の津波ストーリー～（越村俊一教授、小野裕一教授）

[S-14] 防災総合知の探究（江川新一教授、越村俊一教授、奥村誠教授）

[S-15] インクルージョン×防災 全ての人自分らしく生きられる世界の実現を目指して

[S-16] 関東大震災100周年 関東大震災・大火に対するクーリッジ米大統領の支援に感謝して（小野裕一教授）

[S-19・20] 実践的な科学知見の新たな挑戦—ポスト仙台防災枠組に向けて—（竹谷公男特任教授（客員）、小野裕一教授、栗山進一教授）

[S-25] 災害語り継ぎと絵本（マリ エリザベス准教授）

[S-26] パネルディスカッション「レジリエンス社会構築に向けて新たな連携を」（今村文彦教授、内田典子助教、サッパシー アナワット准教授、門廻充侍助教、保田真理プロジェクト講師）

[S-30] サイエンスアゴラ in 仙台 生活視点の防災と女性（中鉢奈津子特任准教授）

[S-32] 『津波避難』の現在・過去・未来—逃げ遅れゼロ社会の実現に向けて（今村文彦教授、大石裕介特任教授（客員））

[特別セッション] トルコ地震のより良い復旧・復興に向けて（竹谷公男特任教授（客員）、栗山進一教授、越村俊一教授、五十子幸樹教授、江川新一教授）

各セッションの詳しい報告は、後日当研究所の世界防災フォーラムのページに掲載します。

（次頁へつづく）

文責：小野裕一（2030国際防災アジェンダ推進オフィス）



オープニング



セッション会場の様子



クローリングでの記念撮影



エクスカーショ（名取・南三陸）